



2018年度 ICT教育センターからのお知らせ (学生寮向け)

- ICT教育センターについて
- 学生寮ネットワークについて
- 学生寮ネットワーク利用手順について
- 学内ネットワークのサービス
- 問い合わせ

ICT教育センターについて

本学の情報ネットワーク、コンピュータ実習室/図書館/
講義室のパソコン、講義室マルチメディアを管轄している部署

利用できる環境などが変更になったら、ICT教育センターの
ホームページやSUMS-POを通じて連絡します



コンピュータ実習室/図書館/パソコン最初に関くページ

本日説明資料もホームページにて公開していきます

学生寮ネットワークについて

- ・インターネットが無料で利用できます。
- ・メールは大学付与のメールアドレスを利用することができる
- ・学内みのサービスが利用できる
- ・研究室(卒研)と同等の環境が利用できる

一般的なインターネットとの違い

- ・学内LANに接続されている関係上セキュリティが高い
- ・セキュリティが高いが、利用できないものもある
(サービスの制限)
- ・学内LANに接続されているため、影響が学内全体になることがある

- ・学内LANに接続されていることを意識しながら利用する
- ・不正な利用(犯罪)や迷惑となる行為をしない
- ・加害者はもちろん被害者になることのないように気をつける
- ・一般的なネットに関するセキュリティ、ネチケットや情報ネットワーク利用規程や情報ネットワーク利用遵守事項を守るように努める。

学生寮ネットワークの利用手順 最初

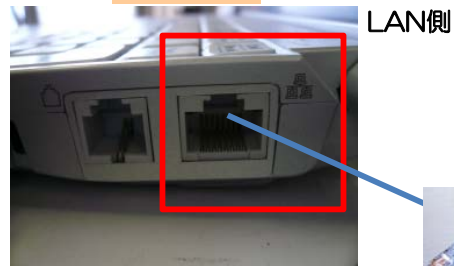
- ①パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続
インターネットが閲覧可能か確認する
特に無線LANの接続は気を付けてください。
- ②ウイルス対策ソフトをインストールする
学内のみで利用できるライセンス 既存でインストールしているものがあればOK
ただウイルス定義が短いものは、既存を削除してインストール
<http://www.suzuka-u.ac.jp/ictcenter/virus.html>
- ③コンピュータ名・ワークグループ名の変更する
コンピュータ名: SZ100-01 100は各自部屋番号
ワークグループ名: dormitory
- ④学生寮ネットワークの利用申請書を提出
提出先: 学生寮(管理人・学生課)で取りまとめていただき
ICT教育センターのメールBOX(1F 事務所)

詳細は次からの資料を参考にしてください



接続方法

パソコン側



LAN側



LANケーブル

カテゴリ5e以上であれば問題ないが
カテゴリ6が望ましい

情報コンセント



電話線と間違わないように気をつける。
端子（金部分）が2本が電話線、8本がLAN

5



①パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 接続する際の注意

無線LAN（ルータ）、複数台利用する場合

■ループ

- HUBに接続する際、下記のような接続を行うと、ループ現象となり、ネットワークが停止状態になります。
絶対に図のような接続を行わないでください。
このような場合、全学に影響がでる場合があります。



1本のケーブルがHUBに接続されている
絶対に行わないでください

6



①パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 接続する際の注意

無線LAN（ルータ）、複数台利用する場合

■無線LAN（ルータ） LANケーブル

無線LANについては、セキュリティの設定を必ずお願いします。
(暗号化、MACアドレスフィルタリング)

設定方法は、無線LAN等の機器の説明書をご確認ください。

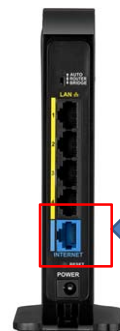
またブリッジ機能が利用できるものを購入し、ルータ機能の利用は行わないでください
ブリッジモードで利用してください。

学内LANの接続は internet(WAN)側に接続してください。

■DHCPサーバー

全体でDHCPサービスで用意していますので個別のルータ機能のDHCPサーバを利用し、DHCPが学内LAN側に接続されている場合は、他の方が利用できなくなる可能性があります。上記無線LANにはルータ、DHCP等が付属されている場合が多いので、ご利用される場合は、注意してください。
各自でのDHCPサーバー機能は行わないでください

このような場合、全学に影響がでる場合があります。



学内LAN

7



①パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 ネットワークの設定について

コンピュータのネットワークの設定方法は、ネットワーク設定手順書を参照してください。

IPアドレスは、DHCPより自動的に割り振られます。サーバやネットワークプリンタを利用する場合は固定IPアドレスの申請が必要になります。

教員の居室、事務所以外はWEB認証での利用となります。

もし、教員の居室、事務所でWEB認証の場合は、別途ご連絡ください

ブラウザについて

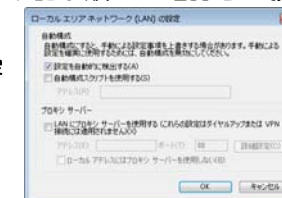
特に設定の必要はありません。

プロキシの設定を変更している場合は、下記手順にて確認をお願いします。

確認手順は

Internet Explorer 11 の場合ですとブラウザを起動し、
ツール⇒インターネットオプション⇒接続⇒LAN の設定
メニューバーを表示してください。

- 1.自動的に検出するのチェックあり
- 2.自動構成スクリプトを使用するチェックなし
- 3.LAN にプロキシサーバーを使用するチェックなし



8



②ウイルス対策ソフトのインストール

利用についてはICT教育センターホームページを参照ください

本学ではメールやWebからのウイルス感染を防ぐ専用の装置を導入していますが、各パソコンにもウイルス対策ソフトを導入して適切に運用してください。かつ定期的にWindows Update/パッチなどを行うようにして下さい。

ウイルス対策ソフトとしてSymantec Endpoint Protectionが利用できます。サーバーで一括にウイルス定義ファイルの更新(Live Update)を行います。このときパソコンの電源が入っていて学内ネットワークに接続されると、ウイルス定義ファイルは更新されます。

また各人でもLive Updateを行うことや定期的なウイルススキャンをおこなってください。大学が用意したウイルスソフト以外のウイルスソフトを利用する場合は、自己管理とします。大量にインストールが必要とする場合などは、各自でご用意をお願いします。



③コンピュータ名・ワークグループ名の変更

ウイルス感染を含む種々のトラブルに対して、トラブルの元となったパソコンを特定するために、コンピュータ名を以下の命名ルールで設定してください。またWindowsのパソコンでは学内LANに同一のコンピュータ名があると接続できない場合があり、この命名ルールはこの問題にも対応しています。よろしくお願います。

コンピュータ名

- ・SZXXXX-YY (XXXX部屋番号、YY連番)

ワークグループ名

- ・XXXX (XXXX部屋番号)

なお全角文字は、使わないでください。

白子キャンパスにおいては
部屋番号にSがつきます。
例SZ100-00
例SZs100-00

固定IPアドレスの申請を行う場合など、上記ルール以外で利用する場合は、申請の際に記載をお願いします。なお部屋や研究室のコンピュータ名については各人で管理をお願いします。

*コンピュータ名の変更方法 Windows10の場合、

- ①スタートボタンを右クリックしシステムをクリック
- ②コンピュータ名とワークグループ名が表示されます。設定の変更をクリックします
- ④コンピュータ名やワークグループ名を入力しOKをクリックします。

設定後は再起動が必要になります



④学生寮ネットワークの利用申請書

提出先
学生寮(管理人・学生課)で
取りまとめて
いただき ICT教育センターの
メールBOX(1F 事務所)
まで提出をお願いします。



学内ネットワークのサービス

入学時にユーザー登録され利用することができます。
学科別オリエンテーションで配付
こちらの説明は、全体会(ICT教育センターからのお知らせ)で説明

【学内ネットワーク利用上の注意事項】

コンピュータ実習室/図書館
講義室/パソコン

Webメール (Active Mail)

Web認証

SUMS-PO (ポータルサイト)

問い合わせ

■一般的な問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ ict-center@suzuka-u.ac.jp

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

■SUMS-POについての問い合わせ

教務課、白子事務部教務課